

平成 24 年 度

八代市議会決算審査特別委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 正・副委員長互選について 1
-

平成 24 年 9 月 25 日（火曜日）

決算審査特別委員会会議録

平成24年9月25日 火曜日

午後3時27分開議

午後3時53分開議（実時間 12分）

○本日の会議に付した案件

1. 正・副委員長互選について

○本日の会議に出席した者

委員長	中村和美君
副委員長	矢本善彦君
委員	鈴木田幸一君
委員	田方芳信君
委員	田中茂君
委員	田中安君
委員	友枝和明君
委員	前垣信三君
委員	前川祥子君
委員	松永純一君
委員	幸村香代子君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

君

○記録担当書記 竹岡雅治君
小川孝浩君

（午後3時27分 開会）

○書記（竹岡雅治君） 決算審査特別委員会の書記を担当いたします竹岡と小川です。どうぞよろしくお願いいたします。（「よろしくお願いいたします」と呼ぶ者あり）

委員会設置後、初の委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が臨時に委員長の職務を行うことになっております。

出席委員中、田中茂委員が年長の委員でありますので、御紹介申し上げます。

では、田中茂委員、委員長席のほうにお願いいたします。

○年長委員（田中 茂君） 皆さんこんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）ただいま御紹介いただきました田中でございます。

年長のゆえをもちまして、委員会条例第10条第2項の規定により、私が臨時に委員長の職務を行います。どうぞよろしくお願いいたします。（「はい」と呼ぶ者あり）

◎正・副委員長互選について

○年長委員（田中 茂君） ただいまから、委員会を開会いたします。

これより委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

委員長の互選は、本来ならば、投票によるのが原則であります。指名推選の方法によることもできます。いかがいたしましょうか。

○委員（田方芳信君） はい。

○年長委員（田中 茂君） はい、田方委員。

○委員（田方芳信君） 推選でお願いします。

○年長委員（田中 茂君） それでは、指名推選ということですね。

それでは、しばらく小会いたします。

（午後3時29分 小会）

（午後3時30分 本会）

○委員長（中村和美君） それでは、本会に戻します。

それでは、指名推選の方法により行うことに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○年長委員（田中 茂君） 御異議なしと認め、
そのように決しました。

それでは、指名推選の方法により行います。

どなたか、委員長を指名される方はござい
ませんか。

○委員（田方芳信君） はい。

○年長委員（田中 茂君） はい。それでは、
田方委員から指名していただきたいと思いま
すが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○年長委員（田中 茂君） 御異議なしと認め
ます。

田方委員、指名をお願いいたします。

○委員（田方芳信君） 中村和美委員をお願い
します。

○年長委員（田中 茂君） ただいまの指名に
御異議ございませんですね。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○年長委員（田中 茂君） それでは、御異議
なしと認めます。

よって、中村委員が委員長に当選されました。

委員長に当選されました中村委員の就任のご
あいさつをお願いいたします。

委員長と交代いたします。中村委員、委員長
席へどうぞ。

○委員長（中村和美君） 皆さんこんにちは。

（「こんにちは」と呼ぶ者あり）ただいま決算
審査特別委員会の委員長に御推選いただきまし
た中村和美でございます。

皆さん方の協力ももちまして、スムーズに決
算審査ができますことをお願い申し上げて、お
礼の言葉と、委員長就任の言葉にかえさせてい
ただきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願
いします。

はい、しばらく小会します。

（午後3時33分 小会）

（午後3時36分 本会）

○委員長（中村和美君） 本会に戻します。

それでは、副委員長の互選を行います。

お諮りします。

副委員長の互選は、本来ならば、投票による
のが原則であります。指名推選の方法による
こともできます。いかがいたしましょうか。

○委員（幸村香代子君） はい。

○委員長（中村和美君） はい、幸村委員。

○委員（幸村香代子君） 指名推選でお願いし
たいと思えます。

○委員長（中村和美君） はい。それでは、指
名推選の方法により行うことに御異議ありませ
んか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） 御異議なしと認め、
そのように決しました。

それでは、指名推選の方法により行います。

どなたか、副委員長を指名される方はござい
ませんか。

○委員（幸村香代子君） はい。

○委員長（中村和美君） はい。それでは、幸村
委員から指名していただきたいと思えますが、
これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○年長委員（田中 茂君） 御異議なしと認め
ます。

幸村委員、指名をお願いします。

○委員（幸村香代子君） 矢本委員を推選した
いと思えます。

○委員長（中村和美君） ただいまの指名に御
異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） 御異議なしと認め、
よって、矢本委員が副委員長に当選されました。

副委員長に当選されました矢本委員の就任の
ごあいさつをお願い申し上げます。

○副委員長（矢本善彦君） ただいま指名推選
をいただきました矢本でございます。

委員長を補佐して、スムーズに取り扱えるように頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。（「よろしくお願いいたします」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） それでは、今後の委員会の進め方等について、副委員長、事務局と打ち合わせを行いたいと思いますので、しばらく休憩いたします。

（午後3時38分 休憩）

（午後3時46分 開議）

○委員長（中村和美君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

それでは、ただいま打ち合わせを行いました結果について事務局から説明いたさせます。

○書記（竹岡雅治君） ただいま、正副委員長と打ち合わせました結果について、御報告申し上げます。

この後、委員の皆さんで、委員会日程について、御協議いただくこととなりますけれども、その前提といたしまして、考えられます審査方法と審査日数について、正副委員長に判断していただいたところでございます。

まず、審査方法についてでございますけれども、これは、決算審査を効率的かつ効果的に行うために、どの資料に基づいて、説明を行うほうが、より委員の皆さんが理解しやすいかということを主眼に、決算を、一般会計の歳入、一般会計の歳出、特別会計の歳入、特別会計の歳出の4つに分けて、検討していただきました。

説明の方法といたしましては、決算書に基づく方法と主要な施策の成果に関する調書などによって行う方法がありますが、まず、一般会計及び特別会計の歳入については、主要な施策の成果に関する調書などによる説明では資料が概略過ぎてわかりにくいと、決算書に基づく説明のほうが、詳細でわかりやすいということで、昨年度同様、決算書に基づき説明を行うことに

なりました。

次に、一般会計及び特別会計の歳出については、決算書による説明では、数字が細かくなり過ぎて、事業としての全体像や財源内訳等がわかりにくいと、主要な施策の成果に関する調書のほうが、施策、事業の単位で、大きな視点から把握することができて、理解しやすいということで、昨年同様、主要施策の成果に関する調書などに基づいて説明を行うことになりました。また、不用額等の説明につきましては、主要な施策の成果に関する調書とともに決算書に基づいて説明を行うことになりました。

以上が審査方法についてでございます。

それと、審査日数についてでございますけれども、昨年度の開催状況などから判断いたしまして、6日間で適当だろうということになりました。

以上、正副委員長との協議の結果を御報告申し上げます。

○委員長（中村和美君） ただいま、事務局から説明がありましたように、一般会計及び特別会計の歳入については決算書、一般会計及び特別会計の歳出については主要な施策の成果に関する調書などに基づいて審査を行いたと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

ほかに、委員会運営について何かありませんか。

○委員（幸村香代子君） はい。

○委員長（中村和美君） はい、幸村委員。

○委員（幸村香代子君） はい。前回の決算のときから、また、ことしの予算の審査のときにもそのように、部長のところに発言をお願いしている部分があるんですが、確かに決算に至っては中身の細かい点も説明で審査をする部分があるんですけど、総括的にですね、部長のどこ

ろが、つまりこの予算、２３年度の予算審査のときのこの議会の意見をどのように反映されたかということも含めて、２３年度ですね、総括という意味で、冒頭に御発言をお願いしたいなというふうに思うんですけども、いかがでしょうか。

○委員長（中村和美君） ただいま、幸村委員より御意見がございました平成２３年度決算の部長総括については、委員長に御一任いただき、執行部に確認の上、調整いたしたいと思いますが、これに御異議ございませんでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）

よろしいでしょうか、幸村委員。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） 異議なしと認め、そのように決めます。

ほかにないようでございますので、委員会の進め方については以上のようにお願いをいたします。

それから、今回の決算審査に当たりまして、２枚つづりのレジュメを配付しておりますので、次回の委員会までに御一読いただき、参考にさせていただきたいと思います。

それでは、委員会日程について協議いたします。

しばらく小会いたします。

（午後３時５０分 小会）

（午後３時５２分 本会）

○委員長（中村和美君） それでは、本会に戻します。

それでは、委員会の日程については、ただいま御協議いただきましたとおり、１０月の３日、４日、９日、１２日、１８日、予備日を１９日にしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） 御異議なしと認め、

そのように決しました。

○委員長（中村和美君） 次に、閉会中の継続審査の申し出についてお諮りいたします。

本委員会に付託されております平成２３年度八代市一般会計決算及び特別会計決算の１１件の決算議案１２件については、なお審査を要すると思いますので、引き続き、閉会中の継続審査の申し出をいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（中村和美君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

次の委員会は１０月３日水曜日、１０時開会となっておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これで本日の決算審査特別委員会を散会いたします。

（午後３時５３分 閉会）

八代市議会委員会条例第３０条第１項の規定により署名する。

平成２４年９月２５日

決算審査特別委員会

委員長